

Minami Kyushu University Syllabus								
シラバス年度	2021	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		環境園芸学部	
科目名称 [英語名称]	キャリア入門 [Introduction to Career Education]				実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	○
科目コード	160001	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	2年次	
教員氏名	柚木崎 千春				学位授与の方針 との関連	DP1(1)・DP2(1)		
授業概要	<p>本科目では、「キャリア・デザイン」をキーワードとしたい。 本科目では、受講生一人ひとりの自己理解を促し、それを踏まえた仕事・職業理解を行い、自身のキャリアについてデザインしていく力をつけることを目指す。 担当教員は、企業において多様な人々と協働してきた経験から、組織で働く上で身に着けるべきスキルについて、具体例を示すことができる。これからの人生の不確実性にどう向き合うか、受講生とともに考える。</p>							
関連する科目	フレッシュマンアワーなど大学生活の導入的(ガイダンス)科目・各自進路に係る科目と関連する。							
授業の進め方と方法	<p>本授業は、講義形式で実施する。 一部の回では、受講者をグループ分けし、グループディスカッションや課題発表を予定している。 これにより受講生が主体的に学ぶようにする。 チャプターごとに講義の目的・目標の把握を示してから授業を進める。</p>							
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現代社会とキャリアデザイン～キャリアデザインの基礎理解～(第1章) キャリアデザインの重要性と本科目の意義を理解する。 学修到達目標について説明する。 2. キャリアデザインと人生設計①～職業と人生理解～(第2~3章) 現代人のライフサイクルと職業生活 3. キャリアデザインと人生設計②～キャリアの広がりや生涯発達～(第4章) 4. キャリアデザインのための自己理解①～自分の職業観・自己分析～(第5章・第6章) 5. キャリアデザインのための自己理解②～自分を知る(エゴグラム検査) 6. キャリアデザインとコミュニケーション～「自分を表現する:コミュニケーションと自己理解」 コミュニケーションスキルの重要性を考える。 7. キャリアデザインと仕事理解①～学生生活で得るキャリア意識の明確化～(第7章) 8. キャリアデザインと仕事理解②～経済・雇用環境に応じた働き方の理解～(第8章) 9. キャリアデザインと職場理解①～インターンシップを活用したキャリア考察～(第9章) 10. キャリアデザインと職場理解②～キャリア形成と求められる基礎能力～(第10) 11. キャリアデザインと職場理解③～職種や業種と自分の適職～(第11章) 自分で創り出す「適職」と企業研究の必要性について 12. キャリアのケーススタディー①～具体的な事例で考える将来設計～(第12章) 13. キャリアのケーススタディー②～さまざまなキャリア形成のあり方～(第13章) 14. キャリアデザインに向けて①～キャリアデザインの方向性をつかむ～(第14章) 15. キャリアデザインに向けて②～キャリアデザイン全体の振り返り～(第15章) キャリアデザイン全体を振り返る(初期の目的・必要性の理解と学修達成度について) 							
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> ① 社会変化などにより「キャリア・デザイン」が重要となっていることを理解する。 ② 自己理解を深め、自分の生き方を考える。 ③ 大学における学修の意義を検討し、自分の将来へ生かせるようにする。 ④ 社会状況なども考慮し「仕事」や「生活」の在り方を考え、自身の将来像を考える。 ⑤ 自身の成長を踏まえ「キャリア・デザイン」を充実させる力を身に付ける。 ⑥ 授業終了期には、学修成果として自己評価(到達目標達成度表作成)できる。 							
授業時間外の学修	<p>【予習復習】(30時間) 授業の反省・復習を行うこと(必要であれば各自で調べるなど)すること。(予習・復習を各1時間) 【推奨する学習】(30時間) 科目の特性上、先人(人生の先輩)などの学習や職業に関する考え方を自主的に学んでほしい。 ① 大学生活のガイドブックなどを参照し大学における学習のあり方や進路について検討してほしい。 ② 自分の進みたい進路などについての参考資料(書籍・雑誌、サイト)を参照してほしい。 ③ 人生の先輩の著書などを読み、生き方などを考えてほしい(テレビなどでも可)。</p>							
課題に対するフィードバック	第15回までの提出物は返却する。 第16回目に評価のポイントなどを簡潔に説明する。	評価方法			以下の項目に基づいて評価します。 1) ワークシートなどの提出物 40点 2) 小テストおよび 目標達成レポート等 40点 3) 授業中の取組 20点			
テキスト	書名:『理論と実践で自己決定力を伸ばすキャリアデザイン講座 第3版』 ISBN: 978-4-8222-9592-9							
参考書	適宜紹介する							
備考	テキストは必ず購入する事。購入しなかった場合については責任が取れません。 テキストに付されている各種シート(チェック・ワーク・振り返り)を活用します。							